

よくあるケース①

「店頭にスタンド灰皿を設置する」ことは、喫煙機会を増やします。今一度、店頭スペースを見直し、灰皿を設置しましょう。



(↑) 考えられるスタンド灰皿設置スペース(ただし、出入り口付近は注意が必要です)

改善



携帯電話の普及で公衆電話の撤去が進められており、既に撤去されて空いているスペースはあまりありませんか？ 自販機の横にスペースはありませんか？ 傘立ては雨天時だけ店頭などに置き、スタンド灰皿を設置しましょう。一言メッセージなどを添えると、お客様を大切にしたい」として「また寄ってみたい」という気持ちを抱かせるでしょう。

本紙では、過去3年間にわたりくお店づくり>

を提案するため各地の販売店を取材しました。その中で、平素、見落とし勝ちな改善点について整理しました。今回は、経費をかけずにお店のイメージアップにつなげる3つの事例をピックアップして、専門家のアドバイスをいただきました。

よくあるケース②

「レジ周り」は整理が難しい場所でもあり、お客様の目に留まる場所でもあります。



改善

“コ”の字型のレジ枠をDIY(手作り)で製作、固定は両面テープで十分です。表はコルクボードを貼り、告示板として活用。セキユリテイ面でも効果は絶大です。(材料費3,000円程度)



よくあるケース③



「スタンド看板」はお店の存在をアピールするのに有効的なアイテムですが、写真のように古くなったり、写り具合が暗いなど、お客様の目に届かない場合があります。お手入れや塗り直し、文字を書き直す方法もありますが、最近では樹脂製のスタンド看板が安価で、耐久性も高く、デザインも豊富です。オリジナルのポスターなどを組み合わせ、お店の個性をアピールしてお客様の獲得に活用してみたいか、いかがでしょうか？

改善

ペンキを塗り直し、文字を書き直す方法もありますが、最近では樹脂製のスタンド看板が安価で、耐久性も高く、デザインも豊富です。オリジナルのポスターなどを組み合わせ、お店の個性をアピールしてお客様の獲得に活用してみたいか、いかがでしょうか？



※高さ90~120cmの樹脂製スタンド看板。重りは水や砂を使用する。参考価格：10,000円~40,000円ぐらい。(文字やイラスト表記は別途料金)